



SPRING HILL NEWS LETTER

ピキーン！
「何か」
を感じるぜ！



「仮」編集長の一言 → 「発想力」が違うよね。

先日セブンイレブンにいきました。コンビニであまりホットコーヒーを買う事はないのですが（そりゃ会社にありますからね）、なんとなく飲みたくなくて久しぶりに購入する事にしました。入れ方は皆様ご存知の通り、カップを所定の場所に置いてボタンを押すだけです。私はブラックなんで（しかも猫舌）、フタもミルクも砂糖も使う事はありません。（値引きてないのか？…ケチ臭いですかね…）目的は達したので、さて帰ろうかって事になるんですが、後ろに並んでいる人から私は「何か」を感じました（ピキーン！）。長年外国人と接していると分かるんですかね？後ろに並んでいたのは「水筒を持った中国人」です。コーヒーを入れ終わった私は、特段やる事はないのですが、その中国人を観察すべく、何かを探しているフリをしながら店内に留まりました。さて、彼女は何をするんだろう…ワクワク。おー、水筒を所定の場所に置いて、ボタンを押しました！もちろんコーヒーは水筒の中に！これはあれですね。「保温」ってやつですね。 **天才です。まさに天才！！** コーヒーは一人前しかでないですし、コーヒーカップも不要。（私以上にエコ）店的にも何のデメリットもない WinWin の入れ方です。これって一般的な日本人って思いつきますか？？こう言うのが「国民性からくる発想の違い」だと思います。話は飛びますが、以前私がオーストラリアで留学してた際にも同様の感覚に陥った事があります。カレーをオージー（オーストラリア人を表す言葉）と一緒に食べてたときです。ルーが少なかったので、ご飯とルーのバランスを調節しながら食べてたんですね（要はご飯に対してルー少なめ）、そこでなんとなくそのオージーを見たら、ペース配分全く関係なしの食べ方なんですね。と言うか、それルーつけすぎじゃない？！って言うくらいつけてます。そのペースで最終どうなるかをまたまた観察していたら、（下段へ・・・）

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

日本人によくある「英語の間違い」

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

昨日の夜、友達と遊んだんだ！

たまにありがちなこのフレーズ
「Play」は「子供が遊ぶ場合」に良く使われる言葉です。よって、大人が使うと不思議な響きになっ

× → I played with my friend last night.

アイ ハングアウイズ マイフレン ラーストゥナイ
I hung out with my friend last night.



てしまいます・・・。「Hang out」は暇をつぶすとかブラブラする、と言うニュアンスが含まれた熟語です。また、具体的に〇〇した、とかがある場合は、go hiking とか go fishing とか、具体的な行動を表現した方が良いかもしれな

（続き）そのペースで最終どうなるかをまたまた観察していたら、そのオージー「ルーが無くなったところでご飯を残す」と言う超大技で締めくくったんです。おー、そう来たかー！！って思いました。ちなみに、なんで残したの？なんで調節しないの？って聞いたら、ルー少ないと美味しくないし、別にご飯なんて残せばいいじゃんとの事。 **斬新！「超」斬新！！**・・・何と言うか、基本的に日本人には「我慢」と言う概念が大きく擦り込まれていると感じます。これは良い事ではあると思いますが（と、擦り込まれて入るので）、その反面、何かを犠牲にしているのかもしれないですね。当社スプリングヒルは、この様な「斬新な発想」をモットーに経営をしていきたいと思っておりますので、皆様、今後とも斬新なスプリングヒルをよろしくお願ひします。

PS. そう言えば、インド（だったか？）の言葉でこんな事を聞いたことがあります。インド母→子供へ「あなたも迷惑をかけたのだから我慢しなさい。」日本母→子供「みんなに迷惑を掛けないように我慢しなさい。」本題とは少し逸れますが、「文化」って本当に違うんですね。（日々それを痛感しながら業務してますが・・・）